

どうして報連相が必要なの？なぜ細かく指示しないで考えさせたがるの？…文化の違いを理解してパフォーマンス向上！

インドネシア人スタッフのための 異文化理解セミナー（日系企業編）

参加対象者（※本講座はインドネシア語で行います）

- ・日系企業で働くインドネシア人
- ・日系企業とやりとりのあるインドネシア人ビジネスパーソン



2020年09月16日 - 2020年09月17日

開催時間: 08:30 – 12:00 (3hours x 2sessions)

会 場: Online with Zoom

受講料: IDR 2,050,000

※申込受付締切：2020年09月10日

※After training Cicombraains will release Certificate of Completion.



日本人マネジャーに大好評のセミナーが、 インドネシア人向けになって登場！

日系企業で働くインドネシア人に対して、「報連相ができない」「主体的に考えて行動できない」と多くの日本人マネジャーが悩みを抱えています。一方で、インドネシア人は「細かいことまで報告する必要はない」「上司はもっと細かく指示すべきだ」と考える傾向にあります。本セミナーでは、日本人と日系企業での価値観を異文化理論に基づいたツールを使って理解します。また日系企業で頻繁に発生する事例を通して、日本人との効果的なコミュニケーションを学びます。優秀な人材の離職を防止し、パフォーマンスを発揮してもらうための教育施策として、是非ご活用ください。

■セミナーの内容

- 文化の違いを理解して、あなたのパフォーマンスを向上させよう！
- 文化の違いを理解する強力ツール「6-Dモデル」とは？
- 事例で学ぶ！日本人とのコミュニケーション
- 日系企業から評価されるためのアクションプラン

■「6-Dモデル」とは？

「6-Dモデル」は、異文化と組織文化研究の世界的権威であるヘルト・ホフステード教授が国別の文化の違いを分類・スコア化したもので。6つの次元（切り口）から国民の文化を分析し、各国の平均的傾向を数値化することで、各国の相対的位置づけを把握することができます。

講師紹介



Nugraheni Niki Lintang Pertiwi
CICOM BRAINS Indonesia, Country Manager

明治大学大学院経営研究科、一橋大学国際企業戦略研究科(ICS)卒業。三井物産の採用生として明治大学経営学部を卒業後、大手日系メーカーに入社。本社購買部門でインドネシアにおけるコストダウンプロジェクトに従事した後、インドネシア生産拠点に赴任。グリーン調達など様々なプロジェクトをリードする。退社後は新規企業の設立メンバーとして、飲食店や貿易ビジネスの立ち上げにかかる。その後、これまでの経験を活かし、日本・インドネシア間の食品輸出入に関わる企業を設立。現在はCICOMBRAINS INDONESIAのカントリーマネージャーとして赴任。

文化を理解する 6 つの次元

1. 権力格差
2. 個人主義 対 集団主義
3. 男性性 対 女性性
4. 不確実性の回避度
5. 短期志向 対 長期志向
6. 人生の楽しみ方

►講座の詳細、お申し込み

<https://cicombraains.co.id/openlecture/detailevent.html?id=36&category=sec1>

■ お問い合わせ

PT. Cicombraains Inspirasi Indonesia
Contact: Lintang(日本語、インドネシア語可)
Phone: 0813-91118547
Whatsapp: 0823-1101-0551
Email: n.lintang@cicombraains.com
Website: <https://www.cicombraains.co.id>

